

## NEWS

# 5月17日は「お茶漬けの日」

～サンプリング・社内イベント等 実施～

株式会社 永谷園(社長:永谷 泰次郎、東京都港区)が最初に発売した商品「お茶づけ海苔」は、1952年の発売以来、世代を超えてご愛顧いただき、おかげさまで60周年を迎えました。そこで昨年「お茶づけ海苔」発売60周年を記念して、5月17日を「お茶漬けの日」として日本記念日協会に登録・制定いたしました。

本年初めて迎える「お茶漬けの日」には、お茶づけ商品のサンプリングイベントや社内イベントを実施し、お茶づけ商品とお客様との末永いご縁を願って取り組んでまいります。



### 5月17日は「お茶漬けの日」

#### 【制定理由】

昨年「お茶づけ海苔」が発売60周年を迎えたことを記念し、『5月17日』を「お茶漬けの日」として、日本記念日協会に登録・制定しました。

弊社のルーツは、江戸時代にお茶の製法を発明し、煎茶の創始者として京都にて“茶宗明神”として祀られている永谷宗七郎(宗円)にさかのぼります。弊社創業者の永谷嘉男は、永谷宗七郎からつながる由緒あるお茶屋の家系です。「お茶漬けの日」は、その永谷宗七郎の偉業をたたえ、命日の5月17日に制定しました。



## 「お茶漬けの日」祈願祭について（於 愛宕神社）

弊社創業の地である芝・愛宕（東京）に位置し、「出世の石段」で有名な「愛宕神社」にて、祈願祭を執り行います。

60年間ご愛顧いただいた感謝の気持ちを込めて、「お茶づけ海苔」を奉納し、お客様に代わり開運を祈願いたします。奉納した「お茶づけ海苔」はサンプリングと社内イベントにて使用いたします。



## サンプリングイベント

弊社本社にて、奉納した「お茶づけ海苔」のサンプリング会（先着 300 名様）を実施いたします。

- ・日程：2013年5月17日（金）18時～
- ・場所：（株）永谷園 本社1階（東京都港区西新橋2-36-1）
- ・内容：祈願祭で奉納した「お茶づけ海苔」と特製クリアファイル等のサンプリング  
（お茶づけ商品を使ったアレンジレシピの試食、ステキな景品が当たる抽選会も予定しています）

## 文庫本ブックカバー配布

大手書店（一部）にて文庫本をお買い上げの方を対象に、お茶づけ商品のパッケージをイメージしたブックカバーを配布いたします。数量限定の特別なブックカバーで、「お茶漬けの日」を書店からも盛り上げます。

- ・期間、数量：2013年5月13日（月）～ 合計5万枚
- ・配布対象：文庫本をお買い上げの方にブックカバーとして取り付け
- ・配布店舗：下記30店舗  
    《丸善 8店舗》丸の内本店、日本橋店、御茶の水店、ラゾーナ川崎店、津田沼店、  
    仙台アエル店、名古屋栄店、博多店  
    《ジュンク堂書店 10店舗》池袋本店、ロフト名古屋店、大阪本店、天満橋店、難波店、  
    千日前店、三宮店、広島駅前店、福岡店、那覇店  
    《紀伊国屋書店 12店舗》札幌本店、仙台店、横浜店、新宿本店、新宿南店、渋谷店、  
    国分寺店、玉川高島屋店、梅田本店、本町店、広島店、福岡本店



【表面デザイン】



【ブックカバー 全体デザイン】

## 社内イベント

社内横断の若手社員 17 名で構成する「お茶漬けの日実行委員会」を中心に、社内でお茶づけを食べる試食会（様々なトッピングやアレンジメニューを用意）を「お茶漬けの日」当日に実施いたします。永谷園の創業商品であるお茶づけの味わいを改めて実感する社内イベントは、今回が初めての開催になります。

## 【ご参考】

### 「お茶づけ海苔」誕生秘話

弊社創業者、永谷嘉男の「おいしいお茶づけを、家庭で手軽に楽しめたら」という思いから、1952年に発売。弊社の前身であるお茶屋で数多くのアイデア商品を生み出してきた嘉男の父・武蔵との共同作業によって生み出された商品で、今から60年前に発売されました。「お茶づけ海苔」は、抹茶・塩・砂糖などの調味料、あられ、海苔だけでシンプルに作られています。発売当時から現在まで、ほとんど変わらぬ味で、「お茶づけ海苔」は60年間ご愛顧いただいております。

### パッケージ

発売当初は「江戸風味 お茶づけ海苔」でした。1956年、商標登録に伴い「永谷園のお茶づけ海苔」に変更して以来、大きなリニューアルはなく現在に至ります。「お茶づけ海苔」の、漢字やひら仮名のバランスにもこだわったパッケージで、デザインはお茶づけから連想した“江戸の情緒”をイメージし、歌舞伎の定式幕になぞらえた「黄・赤・黒・緑」の縞模様となっています。



1952年発売当時の  
パッケージ

現在のパッケージ

### お問い合わせ先

お客様からのお問い合わせ先：(株)永谷園 お客様相談室

Tel. 0120-919-454

報道各位からのお問い合わせ先：(株)永谷園 広報室

Tel. 03-3432-2519